

歌劇『海賊(II corsaro)』～Melodramma tragico in tre atti～

2024.12.

●基本事項

1. 原作：バイロンの長編詩物語『海賊』
2. 台本：フランチェスコ・マリア・ピアージェ
3. 初演：1848年10月25日 トリエステ、テアトロ・グランデ

1843年(30歳)：バイロンの『海賊』のオペラ化に興味を持つ。

1844年(31歳)：3月ヴェネツィアで『エルナーニ』初演

11月ローマで『二人のフォスカリ』初演

1845年(32歳)：ルッカ社からの新作オペラの依頼に『海賊』が浮上

2月ミラノで『ジョヴァンナ・ダルコ』初演、8月ナポリで『アルジーラ』初演

1846年(33歳)：ピアージェによって『海賊』の台本が書き上げられる

3月ヴェネツィアで『アッティラ』初演

1847年(34歳)：3月『マクベス』フィレンツェで初演、7月『群盗』ロンドンで初演

11月『イェルサレム』(第1回十字軍のロンバルディア人)の改作)パリで初演

1847年～1848年(34歳～35歳)：ルッカ社との契約によりパリで『海賊』を作曲

1848年(35歳)：10月トリエステで『海賊』初演、不評に終わる

●pirataと corsaro

- ・ pirata：強奪者(=犯罪者)、pirata della strada ひき逃げドライバー
- ・ corsaro：corsair政府公認、英雄的海賊(ex.イギリスエリザベス朝のキャプテン・ドレイク)
キリスト教徒として回教徒の船を襲って略奪

●19世紀初頭の地中海世界

